

2009年9月25日  
No 0921号  
働くルールの確立で  
**人間性の回復を**

# 明治乳业争議團 ニュース

発行 明治乳業争議団  
連絡先 〒272-0015  
千葉県市川市鬼高2-6-2  
☎・Fax 047-332-5698  
E-mail minyu88sgd@wing.com.ne.jp  
H P <http://minyu-suogi.web.infoseek.co.jp>

# 高裁の事実認定で確定した 「残存する差別賃金」を支払え！

高裁の事実  
ら集団と他の  
「同じ事業所  
属する同期・  
(414人)  
に比べて、  
格付けられ  
た号給において有意な  
格差があつ  
た」(判决文  
57頁)と明  
確に認定。  
その原因と  
して、「勤務  
評定で差を  
つけろ」な  
ど、職制会  
議の内容を  
綴った秘密資  
料「を引用し  
上記主張が妥



上孔特  
上灘上

ば、「支払われる差別賃金」が支払われずに残存している」と認定したのであり、明治乳業と明治HDの当事者責任は明確です。不当労働行為・差別の「やり得」は絶対に許しません。

私たちちは、「市川工場事件は最高裁で終わった」等として、不当労働行為と差別を決め込んでいたと明治HDを絶対できません。



会社包囲の闘いと、都労委「全国事件」の闘いを両輪に、「このままでは終えられない」と頑張っている明治乳業争議へのご支援を心から訴えます。

司法判断からみても  
極めて正当な要求です。

司法判断からみても極めて正当な要求です。

25年にも及ぶ長期争議を解決する責任は、明治乳業と同時に親会社「明治ホールディングス」にあります。争議団と支援共闘会議は、市川工場事件に対する高裁判決の事実認定を踏まえ、この間、その決断を求めて「明治HD」に対する抗議・要請行動を強めています。

いま、全面解決への道筋をめざし全力で闘っています。

今年5月の「全労連・東京地評争議支援総行動」への前段3日間、9月の「東京地評争議支援総行動」への前段3日間に、それぞれ明治HD「社前座り込み行動」を成功させ、さらに、11月17日「全労連争議支援総行動」の前段2日間にも、HD「社前座り込み行動」を配置するなど奮闘しています。明治乳業の異常な企業体質の突破をめざし、

東芝と明治乳業は、うに、会社が、組織を育成して労働組合として活動を弾圧し、明治乳業のみならず食品産業で働く労働者を低賃金で差別支配しています。私は驚いたことは、明乳の要求が私たちが、全国各地の職場で実現だけではなく、地域住民のためにも大きく貢献したことです。それだけに、攻撃は激しく卑劣でした。



# 明治乳業争議と県内(千葉)争議支援 **市川救援美術展**

年にも及ぶ明治乳業争議をはじめ、  
不当解雇、賃金差別、人権侵害、組合つぶ  
しなどで闘う、県内争議を支援する救援美  
術展を行います。

みなさまのご来場を  
心からお待ちしています。

**とき** 10月29日(木)~11月1日(日)  
10:00~20:00  
(初日はPM3:00~/最終日はPM6:00まで)

**ところ** 市川市文化会館展示室

**主催** 市川救援美術展実行委員会

**連絡先** 市川市鬼高2-6-2  
明乳争議団内

**専用Fax** 047-332-5698



時代、明治乳業市川工場議団による朗読詩で働く現場を生々しく告発。次に、「明治乳業の25年、間をひもとく」として、映像とナレーションで振り返りました。参考者からは、明治乳業の異常な企業体质の実態を「耳と映像」から、なぜ労働委員会も司法の場でも労働者を救済を怠り、企業犯罪を免罪したのか改めて想ができます。

米元  
裕さん

皆様方からのご協力ありがとうございました。引き続きご支援よろしくお願ひ申し上げます。



明治乳業争議団  
市川の仲間

09年「夏季カンパ」



手前左中丸、守川、後、湯川各担当代理人

消費者・国民に責任持てる仕事をしていますか。（ますか。）など、5項目を紹介し「この中身をそつくり会社に返して実行してもらいたい。」との訴えは、審査委員や傍聴者の胸に素直に浸みこんだように思えた。

|| 家族に恥じない行動（行為）をしてありますか？

た結果、年間  
百万円以上に  
及ぶ格差が生  
じていること  
を審査委員に  
力強く訴えた。

# 新たな前進局面を切り開くため 第3弾「明治HD」前座り込み 5月・9月に続く秋の陣を成功させよう



11月 12日(木) 13日(金)  
いずれも10時~13時

12日(木)は  
午前8時30分からJR東京駅八重洲南口宣伝  
午後2時30分～みずほ銀行本店要請実施

# 親会社「明治ホールディングス」は明治乳業争議の 早期全面解決に責任をもて

経営統合により新生・明治ホールディングスが設立されてから半年がたちました。

統合により、明治乳業が抱える長期労働争議を解決する当事者責任は、親会社となった明治HDIに移譲されました。

そのため争議解決をめざし、新会社発足の4月1日には大規模社前行動を実施。5月・9月には座り込み行動を成功させるなど、明治HDにたいする運動を強めてきました。

しかし明治HDは、いまだに警備員を盾にして要請を全面拒否する不誠実な態度に終始しています。

こうした状況下、いま求められるのは親会社・明治HDを解決の決断に追い込み、子会社・明治乳業を正しく指導させることにあります。このような新たな前進的局面を切り開くため、明治乳業争議団と同支援共闘会議は第3弾座り込み秋の陣を上記の日程で実施いたします。

これは、11・17全労連争議支援総行動に連動させ、大きく明治HDと明治乳業を包囲する運動であり、なんとしても成功させなくてはなりません。ノボリ・旗等をごで、多くの方々のご参加を呼びかけるものです。

# 第8回 都労委主尋問報告（9/16）

## 会社の差別思想を具体的に立証した3証人

去る16日に行われた第8回都労委審問において、石川工場（中村証人）、静岡工場（酒井証人）、京都工場（加藤証人）の3名は、同一経路における同期・同学歴比較において年間100万円以上（基本給の4～5ヶ月分）に及ぶ格差が、会社の不当な差別意思の下で行われてきた事実を具体的に証言した。

昭和40年、会社は低賃金に苦しみ、劣悪な労働条件の下で健康被害も多発している労働実態を無視し、労働者を犠牲にして、業界トップ企業を目指した更なる利潤追求のために大規模な合理化を強行実施してきた。申立人らが参加

言終えた左から酒井、加藤、中村



言終えた左から酒井 加藤 由村

加する当時の労働組合は2000名の人員削減と3交替制導入などの強行実施に反対して闘つた。諸施策に全面的に協力する柔軟

できる職分  
施してき  
たのです。

制度

A photograph showing a group of approximately 15 elderly men seated in rows, facing towards the right side of the frame. They are dressed in casual attire, including shirts and jackets. In the center-right background, a man in a light blue shirt and glasses stands, gesturing with his hands as if speaking. The setting appears to be a formal meeting or presentation.

社は申立人らと接触することは「赤組集団の一員として差別の対象者」になると脅し、賃金や職分昇格で優遇することによつて、インフォーマル組織につなぎ止め

た人間的にも職場の従業員から信頼されていた実態が証言で明らかにされた。会社は、こうした申立てを、まともに人事考課をすればC査定やB査定（昇格基準以上）を付けて評価せざるを得なかつたにもかわらず、「上位職分の職務遂行能力がないと判断した。」などと苦しい言い訳に昇格させなかつた実態も明らかにした。

会社は「アカ・生産阻害者・無能力者」の扱い

態について、各工場での具体的な手口や事例を挙げて明らかにしました。

ようと必死に画策してきた。一方、申立人らに対しては意識的に無能力者、生産障害者扱いして相対比較も出来ない些細なミス事例を持ち出しては低査定を理由に昇格を遅らせ、20年以上